

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた体制

参考資料

▶会期：2020年7月24日～8月9日(オリンピック) 8月25日～9月6日(パラリンピック)

政府全体の体制

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部

(平成27年6月25日設置)

本部長：内閣総理大臣

副本部長：内閣官房長官、

遠藤利明 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣

本部員：本部長及び副本部長以外の全ての国務大臣



内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局

事務局長：平田竹男 内閣官房参与

大会運営主体

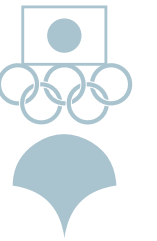
TOCOG

(平成26年1月24日設置)

※JOCと東京都が設立

会長：森喜朗

事務総長：武藤敏郎



実施事項

大会運営を行う

5つの未来

- ①スポーツと健康
- ②街づくりとサステナビリティ
- ③文化・教育
- ④経済・テクノロジー
- ⑤復興・世界に向けた発信



実施事項

各省庁が責任を持って開催準備及び関連する取組を担う

閣僚会議で示した
8つのカテゴリー

- ①セキュリティ・安全安心
- ②復興・地域活性化
- ③輸送
- ④外国人旅行者の受入



- ⑤バリアフリー
- ⑥スポーツ
- ⑦文化・環境等
- ⑧その他(知財など)



経済産業省の4つのコミットメント(閣僚会議での約束)



サイバーセキュリティ対策

重要インフラシステムのセキュリティ認証の確立、サイバー演習等による人材育成



期間中の電力の安定供給

全国の電力需給状況の評価・検証や電力の安定供給の確保



廃炉・汚染水対策

廃炉は「中長期ロードマップ」、汚染水対策は3つの基本方針に基づき対策を進める




知的財産の保護


オリンピック関連標章等の適切な保護に関する取組を実施(アンブッシュマーケティングを除く)

2020未来開拓部会 討議フレーム(全体)

2020オリンピック・パラリンピック東京大会を契機に、**多様性をより包含し**、我が国の**経済・産業のポテンシャルを最大限引き出し**、世界に先んじて**社会的課題を解決**することを通じて、人も企業も社会も、**より健康で持続的な姿を世界に示して**はどうか。
それによって、**我が国のブランディングを強化**してはどうか。

産業  *industry*

01 
日本経済を支えてきた産業の変革
(ものづくり、エネルギー、情報、サービス等)

02 
新産業の創出
(社会的課題解決、ベンチャー創出)

03 
外資の組み込み
(対日直接投資等の促進)

経営  *management*

01 
健全かつ持続可能な経営の実現
(納税と雇用)

02 
より高い収益の確保
(イノベーションへの挑戦、
ビッグデータ・AIの利活用)

03 
ガバナンスの強化
(サイバーセキュリティ対策の強化)

労働  *work*

01 
労働人口の拡大
(高齢者、女性、外国人)

02 
働き方の多様化
(テレワーク、ワークシェアリング)
と受け皿の充実

03 
労働移動の柔軟化
(職業訓練・研修・教育の充実)

教育  *education*

01 
課題発見・解決能力の醸成
(偏差値教育の補完)

02 
国民文化の継承 (勤勉、利他)
と、自国文化理解増進

03 
ダイバーシティ教育の浸透
(外国文化、障がい者・高齢者への対応)

Nine projects

福島復興を最優先に、9つのプロジェクトを実行

Around 2020

9つのプロジェクト

モビリティ



- ①次世代自動車の開発・導入(制度的対応を含む)
- ②自動走行で実現する価値やアプリの具体化(必要に応じて制度的対応も含む)
- ③2020年に、①及び②について世界最高の実装を行い、世界に発信する

スマートコミュニティ



- ①スマートメータを組み込んだ双方向の電力需給システムの確立
- ②再生可能エネルギーや蓄電池、需要管理手法を活用したローカルエネルギーマネジメントの実装
- ③地方と都市部が一体となったCO2フリーの水素社会モデルの構築

ストレスフリー



- ①ショッピング、免税手続き、各種ネット予約等のワンストップ化や、多言語・多通貨対応、ユーザーフレンドリーな決済等の国内滞在環境の整備
- ②多様なロボットの活用・連携し、各種サービスを行うシーンの世界発信

サイバーセキュリティ対策



- ①サイバーセキュリティ産業の成長産業化
- ②政府機関はもとより、電力等重要インフラのセキュリティ対策の強化
- ③ガイドラインなどによる全機関のサイバー対策の実施

活力あふれる超高齢化社会



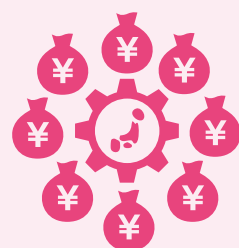
- ①超高齢化社会を支え、それを活性化させる新産業、市場の創出
- ②超高齢者の社会参加を促す具体的な社会的システムの構築
- ③バリアフリーを確保する製品・サービスのグローバル展開

イノベーション



- ①シェアサービスなど新しいサービス提供のボトルネックとなる規制の洗い出し
- ②その規制を緩和するための効果的な枠組みの検討
- ③イノベーターの発掘と、関連ビジネスとのコラボを促進する場設定

インベストメント



- ①ロンドンでの取組を参考としつつ、対日投資促進の体制の整備
- ②政治、ビジネスのトップリーダーを巻き込むコンファランスの実施

ひとづくり・地方創生



- ①各地域のオンリーワン(ものづくり/おもてなし)を中核とする地域の魅力資源の世界発信
- ②各地域の課題発見と解決を実現する人材を育成するプランの策定
- ③事業性と継続性を確保し、イノベーションにつながるイベントの募集

スポーツ・文化



- ①スポーツ/文化に係る産業・市場の再整理と事業モデルの構築
- ②ITを用いた新しいコーチングや、スポーツ・文化鑑賞の新パラダイムの創設
- ③スポーツ・文化に関わる国民の各層の拡大